

<報道関係各位>

2026年8月24日

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2026年8月4日（現地時間）に発表したプレスリリース（<https://www.gilead.com/news>）を邦訳し、参考資料として提供するものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。
なお本文中には日本における未承認薬、未承認適応症に関する情報が含まれています。

ギリアド、第2四半期業績を発表

- ーベクルリーを除く製品売上高は、前年比 **10%増の76億ドル**ー
- ービクタルビの売上高は、前年比 **7%増の38億ドル**ー
- ー希薄化後 **1株当たり**の損失は **(8.45)ドル**、非 **GAAP** ベースの希薄化後 **1株当たり**の損失は **(6.75)ドル**で、最近の買収に関連する **IPR&D 費と税費用の1株当たり (9.08)ドル**を反映ー

ギリアド・サイエンシズ（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は本日、2026年第2四半期の業績を発表しました。

ギリアドの会長兼最高経営責任者（CEO）ダニエル・オデイ（Daniel O'Day）は「ギリアドの2026年第2四半期の業績は、HIVポートフォリオ、トロデルビおよびLivdelziに牽引されて、ベースビジネスが対前年比10%増と、非常に好調でした。HIV領域の売上高は12%増加しました。これは、治療薬が引き続き好調に推移し、PrEP事業が急速に拡大したことを反映しており、2026年のベースビジネス売り上げ見通しの引き上げを支えています。また、3つのFDA承認の取得と3つの肯定的な第III相試験の更新により、有意義な臨床的進歩も遂げました。2026年後半には、オンコロジーとHIV領域での2つの製品上市を含めて、多くの機会を提供できることを期待している」と述べています。

2026年第2四半期の業績

- 2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比10%増の78億ドルでした。これは主にHIV製品、トロデルビ®（サシツズマブ ゴビテカン）およびLivdelzi®（seladelpar）の売上増によるものですが、一部はベクルリー®（レムデシビル）、細胞治療製品、慢性C型肝炎ウイルス（HCV）製品の売上減に加えて、知的財産の過去の売却

に関連するロイヤルティ、その他の収入の増加により相殺されました。

- 2026年第2四半期の希薄化後1株当たり損失（EPS）は（8.45）ドルとなり、2025年同期の1.56ドルの希薄化後1株当たり利益から減少しました。この主な要因は、Arcellx, Inc.（Arcellx）、Tubulis GmbH（Tubulis）およびOuro Medicines, LLC（Ouro Medicines）の買収に関連するインプロセス研究開発（IPR&D）費用による1株当たり9.08ドルのマイナス影響（Lakefront Biotherapeutics NV（Lakefront）との提携による影響および関連税効果を反映後）に加え、過去にImmunomedics, Inc.（Immunomedics）から取得した資産に関連するIPR&D減損費用ならびに営業費用の増加によるものです。
- 非GAAPベースの希薄化後EPS（損失）は、2025年同期の2.01ドルに対し、2026年第2四半期は（6.75）ドルでした。この減少は主に、前述した買収によるIPR&D費用による1株当たり（9.08）ドルの影響と税金、および非GAAPベースの販売費・一般管理費（SG&A）と非GAAPベースの法人税の増加によるもので、一部は収益の増加により相殺されました。
- 2026年6月30日現在のギリアドの現金、現金同等物および有価証券は、2025年12月31日現在の106億ドルに対し、32億ドルでした。この減少は主に、買収に関連した年初来の現金支出113億ドル、負債の返済28億ドル、配当金の支払い21億ドル、普通株式の買戻し7億7,400万ドルによるもので、一部は負債による資金調達額（純額）41億ドルと営業キャッシュフロー61億ドルで相殺されました。
- 2026年第2四半期中、36億ドルの営業キャッシュフローを創出しました。
- 2026年第2四半期中、ギリアドは10億ドルの配当を支払い、普通株式3億5,500万ドルを買い戻しました。

2026年第2四半期の製品売上

2026年第2四半期の製品売上高は、2025年同期比8%増の76億ドルでした。2026年第2四半期のベクルリーを除く製品売上高は、2025年同期比10%増の76億ドルとなりました。これは主に、HIV製品、トロデルビおよびLivdelziの売上増によるもので、一部は細胞治療製品およびHCV製品の売上減により相殺されました。

HIV製品の2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比12%増の57億ドルとなりました。これは主に平均販売価格上昇と需要増に牽引されました。

- **ビクタルビ®**（ビクテグラビル50mg／エムトリシタビン200mg（FTC）／テノホビルアラフェナミド25mg錠（TAF））の2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比7%増の38億ドルとなりました。これは主に平均販売価格上昇、在庫動向の改善および需要増によるものです。
- **デシコビ®**（FTC 200mg／TAF 25mg）の2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比48%増の9億6,700万ドルでしたが、これは主に平均販売価格上昇と需要増によるものです。

2026年第2四半期の**肝臓疾患領域**のポートフォリオ売上高は、2025年同期比**10%増**の8億7,700万ドルとなりました。これは主にLivdelzi、慢性B型肝炎ウイルス（HBV）製品、Hepcludex®（bulevirtide-gmod）の需要増によるものですが、HCV製品の売上減により一部相殺されました。

ベクルリーの2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比**81%減**の2,300万ドルとなりましたが、これは主にCOVID-19関連の入院率低下によるものです。

細胞治療製品の2026年第2四半期の売上高は、競争環境の影響を受け、2025年同期比**14%減**の4億1,700万ドルとなりました。

- **イエスカルタ®**（アキシカブタゲン シロルユーセル）の2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比**12%減**の3億4,600万ドルとなりました。これは主に、クラス内（同種製品）およびクラス外（他機序製品）の競争によるものです。
- **Tecartus®**（brexucabtagene autoleucel）の2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比**24%減**の7,000万ドルでした。これは主に、クラス内の競争によるものです。

トロデルビ®（サシツズマブ ゴビテカン）の2026年第2四半期の売上高は、2025年同期比**26%増**の4億5,700万ドルでした。これは主に需要増によるものです。

2026年第2四半期の製品売上総利益率、営業費用、および実効税率

- 2026年第2四半期の製品売上総利益率は、2025年同期の**78.7%**に対し、**79.3%**で横ばいとなっています。2026年第2四半期の非GAAPベースの製品売上総利益率も、2025年同期に対し、横ばいで**86.9%**でした。
- 2026年第2四半期の研究開発（R&D）費は、2025年同期の**15億ドル**に対し、**18億ドル**でした。これは主に統合費用およびその他の買収関連費用によるものであり、一部はオンコロジー領域の臨床試験活動の減少により相殺されました。2026年第2四半期の非GAAPベースのR&D費は、2025年同期の**15億ドル**に対し、**14億ドル**でした。これは主にオンコロジー領域の臨床試験活動の減少によるものです。
- 2026年第2四半期の買収に伴うIPR&D費は**112億ドル**で、これは主に、Arcellx買収の**70億ドル**、Tubulis買収の**31億ドル**、Ouro Medicines買収の**10億ドル**に起因しており、Lakefrontとの提携による影響を調整後の純額です。
- 2026年第2四半期のSG&A費は、2025年同期の**14億ドル**に対し、**19億ドル**となりました。これは主に、買収に伴う統合費用とHIV製品販売促進活動の増加によるものです。2026年第2四半期の非GAAPベースのSG&A費は、2025年同期の**14億ドル**に対し、**15億ドル**となりました。これは主にHIV製品販売促進活動の増加によるものです。
- 2026年第2四半期の実効税率（ETR）は、2025年同期の**19.3%**に対し、**(2.4) %**で

した。非GAAPベースのETRは、2025年同期の18.8%に対し、2026年第2四半期は(11.4) %でした。これらの変更は主に、Arcellx、Tubulis、およびOuro Medicinesの買収に伴う、税務上控除対象とならない買収関連IPR&D費を反映しています。

ガイダンス、および今後の見通し

ギリアドの2026年通期業績見通しは、以下の通りです。

(単位：100万ドル、1株当たりの金額を除く)	2026年8月4日時点 ガイダンス		2026年5月7日時点 ガイダンスとの比較
	下限	上限	
製品総売上高	\$ 30,100	\$ 30,400	前回は\$30,000 - \$30,400
ベクルリーを除く製品総売上高	\$ 29,800	\$ 30,100	前回は\$29,400 - \$29,800
ベクルリー総売上高	~\$ 300		前回は約\$600
希薄化後1株当たり損失	\$ (3.75)	\$ (3.40)	前回は\$(3.25) - \$(2.85)
非GAAPベースの希薄化後1株当たり損失	\$ (0.65)	\$ (0.30)	前回は\$(1.05) - \$(0.65)

2026年通期のGAAPベースおよび非GAAPベースの希薄化後1株当たり損失のガイダンスには、Arcellx、Tubulis、およびOuro Medicinesの買収に関連する111億ドルのIPR&D費用による約9.08ドルの影響が含まれており、Lakefrontとの提携および関連税効果控除後の純額です。

本2026年のガイダンスに関する追加情報およびGAAPベースおよび非GAAPベースの財務情報の調整は、添付の表に記載されています。本ガイダンスは、さまざまなリスクおよび不確実性の影響を受ける可能性があります。また、後述の「将来予測に関する記述」もご参照ください。

前回の四半期報告書以降の主な更新情報

ウイルス性疾患

- HIV曝露前予防（PrEP）のための週1回投与の経口製剤Yeztugo®（レナカパビル）の300mg錠について、米国食品医薬品局（FDA）が医薬品承認事項一部変更承認申請を受理し、審査完了予定日（PDUFA Date）を2027年2月2日とすることが発表されました。
- ウイルス学的抑制が得られている成人HIV陽性者を対象に、ビクトルビ（ISLEND-1試験）または標準治療の抗レトロウイルス療法（ISLEND-2試験）から、開発中の長時間作用型、週1回経口投与イストラビル2mg／レナカパビル300mg配合錠への切り替えを評価する第III相ISLEND-1試験およびISLEND-2試験の良好な結果が、Merckとの共同で発表されました。
- 肝硬変を有しない、または代償性肝硬変を有する成人における慢性D型肝炎ウイル

ス（HDV）感染症に対する治療薬として、HepcludexがFDAから迅速承認を取得しました。Hepcludexは現在、米国で初めてかつ唯一のFDA承認済みのHDV治療薬です。

- 現在のエボラBundibugyoウイルス疾患（BVD）流行への支援のため、ウガンダ共和国にバイアル2,000本のレムデシビルを提供することが発表されました。レムデシビルは、世界のいずれの国でもBVDを含むエボラウイルス疾患の治療に承認されておらず、この使用の安全性と有効性は確認されていません。

オンコロジー

- 切除不能な局所進行または転移性トリプルネガティブ乳がん（mTNBC）の一次治療（1L）において、PD-1/PD-L1阻害剤をベースとした療法が適応とならない成人患者さんに対する単剤療法、または腫瘍がPD-L1を発現している（CPSが10以上）患者さんに対するキイトルーダ®（ペムブロリズマブ）またはキイトルーダQlex™（ペムブロリズマブおよびベラヒアルロニダーゼ アルファ-pmph）との併用療法として、トロデルビがFDA承認を取得しました。
- 転移性疾患に対して全身療法歴がなく、PD-1/PD-L1阻害剤療法が適応とならない、切除不能な局所進行またはmTNBC治療を目的とした単剤療法として、トロデルビが欧州委員会の販売承認を取得したことを発表しました。
- 転移性疾患に対して全身療法歴がなく、腫瘍にPD-L1が発現している（CPSが10以上）切除不能な局所進行またはmTNBC治療として、キイトルーダ®（ペムブロリズマブ）との併用によるトロデルビについて、欧州医薬品庁の医薬品委員会から肯定的な見解を得ました。
- PD-L1が高発現（TPSが50%以上）している転移性非小細胞肺癌（NSCLC）の1Lとして、Merckとの共同でキイトルーダ®とトロデルビとの併用療法を評価した、第III相EVOKE-03試験の中止を発表しました。この決定は、事前に規定された無増悪生存期間の最終解析および全生存期間の中間解析結果について、外部のデータモニタリング委員会による検証と勧告に基づいています。
- 2026年の米国臨床腫瘍学会年次総会において、1L mTNBC患者さんを対象にキイトルーダ®の併用下または非併用下でトロデルビを評価した第III相ASCENT-03試験およびASCENT-04試験の新たな解析結果と、初発または再発・難治性（R/R）の多発性骨髄腫患者さんを対象に開発中のanitocabtagene autoleucel（anito-cel）試験の製造成績に関する新たなデータが発表されました。
- 2026年の欧州血液学会年次総会において、R/R B細胞リンパ腫（BCL）を対象に、開発中のCD19/CD20二重標的自己CAR T細胞療法KITE-753を評価する第I相試験の最新結果が発表されました。
- 初期対価31億5,000万ドルでTubulisの買収を完了しました。今回の買収により、GS-8824などの次世代抗体薬物複合体（ADC）、NaPi2b標的トポイソメラーゼI阻害剤ADC、および新規ADC開発のプラットフォームを取得しました。

炎症領域

- 初期対価16億7,500万ドルでOuro Medicinesの買収を完了しました。これにより、自己免疫疾患に対する臨床段階のBCMAxCD3 T細胞エンゲージャー、**gamgertamig**を獲得しました。買収はLakefrontと共同で行い、初期対価はLakefrontと折半しました。今後発生する条件付きマイルストーン支払いについても、慣例的な調整を前提として両社で均等に負担する予定です。
- 原発性胆汁性胆管炎（PBC）を対象とした第III相**IDEAL**試験において、ウルソデオキシコール酸（UDCA）による治療で十分な効果が得られない、またはUDCAによる治療を継続できないALP高値（基準値上限の1.0～1.67倍）の患者さんにおける**Livdelzi**の有効性を示す良好な結果を発表しました。
- 2026年欧州肝臓学会（European Association for the Study of the Liver Congress）で、非盲検第III相**ASSURE**試験のデータを発表しました。この試験では、ALP高値（基準値上限の1.0～1.67倍）で、UDCA治療の効果不十分またはUDCAに不耐性のPBCを対象に、**Livdelzi**の長期安全性および忍容性プロファイルを評価しています。

企業展開

- 元本総額30億ドルのシニア無担保債券を発行し、借入期間が1年間のタームローン融資枠に基づいて元本総額11億ドルを借りました。
- 内臓リーシュマニア症の撲滅に向けて資金提供、戦略的支援、**AmBisome**の寄付を行う、世界保健機関（WHO）との5年間の新たな協力関係を発表しました。
- 当社取締役会は、2026年第3四半期の普通株1株当たり0.82ドルの四半期配当を決議しました。配当金は、2026年9月15日の営業終了時に登録されている株主に対して、2026年9月29日に支払われます。将来の配当は取締役会の承認を得るものとします。

本プレスリリースでは、一部の金額および割合が四捨五入されているため、合計値が一致しない場合や、再計算した数値が一致しない場合があります。

電話会議

ギリアドは、太平洋時間本日午後1:30に業績説明のための電話会議を開催します。ウェブでの生配信は<http://investors.gilead.com>でご覧いただけます。また、アーカイブはwww.gilead.comで1年間ご覧いただけます。

非GAAPベースの財務情報

本資料に記載されている情報は、非GAAPと明記されていない限り、米国では一般に公正妥当と認められる会計原則（GAAP）に基づいて作成されています。経営陣は、非GAAP情報をギリアドのGAAP財務情報と併せて検討することにより、投資家に有益な情報を提供でき

と考えています。これは、経営陣がこのような情報を経営、予算管理、および財務計画を目的に社内で使用しているためです。非GAAP情報は、包括的な会計規則に基づいて作成されたものではなく、GAAPに基づいて報告されたギリアドの業績の理解を補完するためにのみ使用されるべきものです。一般的に、非GAAP財務情報には、買収無形資産償却費、構造改革費、その他通常では想定できない項目やギリアドの事業の基本的な事業状況を反映していない項目を含む取得関連費用、保有株式等の公正価値評価、当該の除外事項ならびに税法の変更、法人間での無形資産の移管、および法人の構造改革費など基本的な状況を反映していないその他の個別の税金費用や便益を伴う当該税金費用や便益は含まれていません。ギリアドは、非GAAP財務情報から買収した無形資産の償却費を一貫して除外していますが、経営陣は、このような無形資産が買収の一部として計上され、継続的な収益創出に貢献していることを投資家に理解してもらうことが重要であると考えています。非GAAP評価指標は、同業他社では異なる定義や計算方法を採用している場合があります。非GAAPベースの財務指標と最も直接的に比較できるGAAP基準の財務指標との比較表は、下記の表をご参照ください。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、すべての人々にとってのより健康な世界の実現を目指し、30年以上にわたり医療の革新を追求し、飛躍的な進歩を遂げてきたバイオ医薬品企業です。当社は、HIV、ウイルス性肝炎、COVID-19、がん、炎症性疾患などの生命を脅かす疾患の予防と治療のため、革新的な医薬品の開発に取り組んでいます。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界35カ国以上で事業を行っています。

将来予測に関する記述

このプレスリリースに含まれる記述のうち、実績ベースでない記述は、1995年の米国私募証券訴訟改革法の意味するところの「将来予測に関する記述」に該当します。ギリアドは、将来予測に関する記述には実際の結果と大きく異なる結果をもたらす可能性のある特定のリスクや不確実性が含まれていることに対して、注意を促しています。これらのリスクや不確実性には以下のようなものがあります。ベクルリーの収益の金額およびタイミングの不確実性の結果、米国インフレ削減法のメディケア・パートDの薬価改革、ACA関連補助金の終了、米国政府との最恵国価格契約、米国における規制または立法政策の変化、ならびに関税などの米国の貿易政策の変化の影響を含め、ギリアドが2026年通期の業績ガイダンスを達成させる能力。ギリアドが企業戦略に掲げた長期的目標や戦略的優先事項を進展させる能力。ギリアドが抗ウイルス薬、抗がん薬、炎症性疾患治療薬、その他の治療薬プログラムの収益を加速または維持する能力。Arcellx、Immunomedics、Lakefront、Merck、Ouro Medicines、WHOおよびTubulisとの契約を含む、ギリアドが買収、共同研究、またはライセンス契約の潜在的な利益を実現する能力。米国内におけるギリアドの製造およびR&D投資で予定された利益が達成されないリスク。ギリアドの製品および治療薬候補の特許保護および推定される独占権喪失。ギリアドが現在想定されている期間内に臨

床試験を開始、進行、完了させる能力。Livdelzi、トロデルビ、anito-cel、KITE-753、レナカパビルなどに関するものを含む、進行中の臨床試験や追加の臨床試験（ASCENT-03試験、ASCENT-04試験、ASSURE試験、IDEAL試験、ISLEND-1試験、ISLEND-2試験など）から好ましくない結果が出る可能性。臨床試験から得られる安全性および有効性データにより、ギリアドまたは戦略的パートナーの治療薬候補のさらなる開発が認可されないリスク。保留中の臨床試験中断でFDAから指摘された問題に関して、FDAが納得するようにギリアドが解決する能力、およびFDAが当該臨床試験中断を全体もしくは部分的に、適時にもしくは全く取り下げないリスク。ギリアドが現在想定されている期間内に新しい治療薬候補の製造販売承認申請または適応拡大の承認申請を行う能力。ギリアドが、規制当局からの製造販売承認を適時に取得または保持する能力。Hepcludex、トロデルビおよび週1回経口Yeztugoなどに関するものを含め、承認が得られた場合でも使用上重大な制限が課される、および当該規制当局による承認撤回あるいは敵対的行動などのリスク。ギリアド製品の商業化を成功させる能力。ギリアド製品の製造およびサプライチェーンに潜在的な混乱が生じるリスク。販売奨励金やその他の割引など政府機関および第三者機関からの価格設定および償還の圧力を受ける可能性。保険支払者が想定以上に高い割引率のセグメントに移行する可能性。ギリアド製品の後発医薬品の上市による市場シェア低下および製品価格下落。医師や患者さんが他の治療法と比較してギリアド製品の優位性を認識せず、Hepcludex、トロデルビなどの製品の処方躊躇するリスク。ギリアドが、規制当局の承認を必要とする、HIV PrEPとしてのレナカパビルに関連するアクセス戦略を効率的に管理する能力。年次報告書（Form 10-K）、四半期報告書（Form 10-Q）、臨時報告書（Form 8-K）など、ギリアドが米国証券取引委員会（SEC）に提出する報告書に時折記載されているその他のリスク。さらにギリアド社は、資産、負債、収益、費用の報告額ならびに関連する開示内容に影響する試算や判断を行っています。ギリアドは、過去の経験、その他市場特有のさまざまな仮定やその他の関連する仮定に基づいて、状況に応じて合理的であると考えられる試算を行っています。また、その試算結果は、他の情報源からは容易には明らかにならない資産および負債の簿価を判断する際によりどころとなっています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予測に関する記述に記載されている事柄に影響を与える可能性のあるその他の要因が存在する可能性があり、実際の結果がこれらの試算と著しく異なる可能性があります。また、2026年6月30日を期末とする四半期の結果は必ずしも将来の期間の業績を示すものではありません。

ギリアドは、これらまたはその他のリスク、不確実性、要因の詳細についてプレスリリースや年次報告書（Form 10-K）、四半期報告書（Form 10-Q）、SECに提出しているその他の開示書類で説明しています。ギリアドは将来予測に関する記述に関し、1995年の米国私募証券訴訟改革法セーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予測に関する記述は、将来の業績を保証するものではありませんので、将来予測に関する記述に全面的に依拠しないよう注意してください。将来予測に関する記述は全て、ギ

リアドが現在入手できる情報に基づいており、法による定めのない限り、ギリアドは将来予測に関する記述を更新または補足する義務を負いません。将来予測に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予測です。

詳細については、当社の投資家情報（Investor Relations）ウェブサイト

（<https://investors.gilead.com>）をご覧ください。特に、買収によるIPR&D費の見積額は、各四半期終了後10日以内に四半期業績（Quarterly Results）のページに掲載される予定です。

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD®、GILEAD SCIENCES®、KITE®、AMBISOME®、ATRIPLA®、BIKTARVY®、CAYSTON®、COMPLERA®、DESCOVY®、DESCOVY FOR PREP®、EMTRIVA®、EPCLUSA®、EVIPLERA®、GENVOYA®、HARVONI®、HEPCLUDEX®、JYSELECA®、LIVDELZI®/LYVDELZI®、LETAIRIS®、ODEFSEY®、SOVALDI®、STRIBILD®、SUNLENCA®、TECARTUS®、TRODELVY®、TRUVADA®、TRUVADA FOR PREP®、TYBOST®、VEKLURY®、VEMLIDY®、VIREAD®、VOSEVI®、YESCARTA®、YEZTUGO®/YEYTUO®およびZYDELIG®。その他の商標はそれぞれの所有者の財産です。

ギリアド・サイエンシズの詳細については、www.gilead.comをご覧ください。か、ギリアド・パブリック・アフェアーズ部門 [1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235)] までお問い合わせください。

ギリアド
要約連結損益計算書
(未監査)

	3カ月決算日		6カ月決算日	
	6月30日		6月30日	
(単位：100万ドル、1株当たりの金額を除く)	2026	2025	2026	2025
収入：				
製品総売上高	\$ 7,627	\$ 7,054	\$ 14,574	\$ 13,668
ロイヤルティ、契約収入などの収入	176	27	189	81
総収入	7,803	7,082	14,763	13,749
費用・経費：				
売上原価	1,579	1,501	3,023	3,041
研究開発費	1,764	1,491	3,136	2,870
買収によるインプロセス研究開発費	11,183	61	11,290	315
インプロセス研究開発費減損	1,750	190	1,750	190
販売費・一般管理費	1,921	1,365	3,372	2,623
費用・経費総額	18,197	4,608	22,571	9,038
営業利益（損失）	(10,394)	2,474	(7,808)	4,711
支払利息	247	254	487	513
その他（収益）費用、純額	(387)	(208)	(621)	120
税引き前利益（損失）	(10,254)	2,429	(7,674)	4,077
法人税	242	468	801	802
純利益（損失）	(10,496)	1,960	(8,475)	3,275
1株当たり利益（損失）—基本	\$ (8.45)	\$ 1.57	\$ (6.82)	\$ 2.63
1株当たり利益（損失）—希薄化後	\$ (8.45)	\$ 1.56	\$ (6.82)	\$ 2.61
1株当たりの計算に使用された株式数—基本	1,243	1,245	1,243	1,246
1株当たりの計算に使用された株式数—希薄化後	1,243	1,255	1,243	1,257
補足情報：				
1株当たりの現金配当金	\$ 0.82	\$ 0.79	\$ 1.64	\$ 1.58
製品売上総利益率	79.3%	78.7%	79.3%	77.7%
収入に占める研究開発費の割合	22.6%	21.1%	21.2%	20.9%
収入に占める販売費・一般管理費の割合	24.6%	19.3%	22.8%	19.1%
営業利益率	(133.2)%	34.9%	(52.9)%	34.3%
実効税率	(2.4)%	19.3%	(10.4)%	19.7%

ギリアド
総収入の概要
(未監査)

3カ月決算日

6月30日

6カ月決算日

6月30日

(単位：100万ドル、パーセンテージを
除く)

	2026	2025	Change	2026	2025	Change
製品売上：						
HIV	\$ 5,693	\$ 5,088	12%	\$ 10,723	\$ 9,675	11%
肝臓疾患領域	877	795	10%	1,644	1,553	6%
オンコロジー	873	849	3%	1,683	1,606	5%
その他	161	202	(20)%	357	410	(13)%
製品売上合計（ベクルリー除く）	7,604	6,934	10%	14,406	13,245	9%
ベクルリー	23	121	(81)%	167	423	(60)%
製品売上合計	7,627	7,054	8%	14,574	13,668	7%
ロイヤルティ、契約収入などの収入	176	27	NM	189	81	NM
総収入	\$ 7,803	\$ 7,082	10%	\$ 14,763	\$ 13,749	7%

NM-比較不能

ギリアド
非GAAPベースの財務情報⁽¹⁾
(未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージ を除く)	3カ月決算日 6月30日		Chang e	6カ月決算日 6月30日		Change
	2026	2025		2026	2025	
非GAAP：						
売上原価	\$ 999	\$ 922	8%	\$ 1,868	\$ 1,883	(1)%
研究開発費	\$ 1,429	\$ 1,450	(1)%	\$ 2,783	\$ 2,789	-%
買収によるIPR&D費	\$ 11,183	\$ 61	NM	\$ 11,290	\$ 315	NM
販売費・一般管理費	\$ 1,521	\$ 1,358	12%	\$ 2,884	\$ 2,580	12%
その他収益（費用）、純額	\$ (44)	\$ (66)	(33)%	\$ (137)	\$ (164)	(17)%
希薄化後1株当たり利益（EPS） （損失）	\$ (6.75)	\$ 2.01	NM	\$ (4.70)	\$ 3.82	NM
非GAAPベースの1株当たりの計算に 使用された株式数－希薄化後	1,243	1,255	(1)%	1,243	1,257	(1)%
製品売上総利益率	86.9%	86.9%	-3 bps	87.2%	86.2%	96 bps
収入に占める研究開発費の割合	18.3%	20.5%	-217 bps	18.9%	20.3%	-143 bps
収入に占める販売費・一般管理費の 割合	19.5%	19.2%	32 bps	19.5%	18.8%	77 bps
営業利益率	(93.9)%	46.5%	NM	(27.5)%	45.0%	NM
実効税率	(11.4)%	18.8%	NM	(32.4)%	17.6%	NM

NM－比較不能

⁽¹⁾ 非GAAPベースの財務指標に関するさらなる開示については、上記の非GAAPベースの財務情報の項を参照してください。GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整は、以下の表に記載されています。

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整
(未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当 たりの金額を除く)	3カ月決算日		6カ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2026	2025	2026	2025
売上原価の調整：				
GAAPベースの売上原価	\$ 1,579	\$ 1,501	\$ 3,023	\$ 3,041
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	(579)	(579)	(1,155)	(1,158)
構造改革費	—	—	(1)	—
非GAAPベースの売上原価	\$ 999	\$ 922	\$ 1,868	\$ 1,883
製品売上総利益率の調整：				
GAAPベースの製品売上総利益率	79.3%	78.7%	79.3%	77.7%
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	7.6%	8.2%	7.9%	8.5%
構造改革費	—%	—%	—%	—%
非GAAPベースの製品売上総利益率	86.9%	86.9%	87.2%	86.2%
研究開発費の調整：				
GAAPベースの研究開発費	\$ 1,764	\$ 1,491	\$ 3,136	\$ 2,870
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	(333)	(35)	(336)	(37)
構造改革費	(2)	(6)	(17)	(44)
非GAAPベースの研究開発費	\$ 1,429	\$ 1,450	\$ 2,783	\$ 2,789
IPR&D減損費用の調整：				
GAAPベースのIPR&D減損費用	\$ 1,750	\$ 190	\$ 1,750	\$ 190
IPR&D減損費用	(1,750)	(190)	(1,750)	(190)
非GAAPベースのIPR&D減損費用	\$ —	\$ —	\$ —	\$ —
販売費・一般管理費の調整：				
GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,921	\$ 1,365	\$ 3,372	\$ 2,623
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	(385)	—	(385)	—
構造改革費	(15)	(7)	(40)	(43)
その他 ⁽³⁾	—	—	(63)	—
非GAAPベースの販売費・一般管理費	\$ 1,521	\$ 1,358	\$ 2,884	\$ 2,580

ギリアド

GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整－（続き）

（未監査）

(単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当 たりの金額を除く)	3カ月決算日		6カ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2026	2025	2026	2025
営業利益（損失）の調整：				
GAAP ベースの営業利益（損失）	\$ (10,394)	\$ 2,474	\$ (7,808)	\$ 4,711
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	579	579	1,155	1,158
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	718	35	721	37
構造改革費	17	13	57	88
IPR&D減損費用	1,750	190	1,750	190
その他 ⁽³⁾	—	—	63	—
非GAAPベースの営業利益（損失）	\$ (7,329)	\$ 3,290	\$ (4,062)	\$ 6,183
営業利益率の調整：				
GAAPベースの営業利益率	(133.2)%	34.9%	(52.9)%	34.3%
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	7.4%	8.2%	7.8%	8.4%
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	9.2%	0.5%	4.9%	0.3%
構造改革費	0.2%	0.2%	0.4%	0.6%
IPR&D減損費用	22.4%	2.7%	11.9%	1.4%
その他 ⁽³⁾	—%	—%	0.4%	—%
非GAAPベースの営業利益率	(93.9)%	46.5%	(27.5)%	45.0%
その他（収益）費用、純額の調整：				
GAAPベースのその他（収益）費用、純額	\$ (387)	\$ (208)	\$ (621)	\$ 120
有価証券の含み（損）益、純額	343	142	485	(284)
非GAAPベースのその他（収益）費用、純額	\$ (44)	\$ (66)	\$ (137)	\$ (164)
税引き前利益（損失）の調整：				
GAAPベースの税引き前利益（損失）	\$ (10,254)	\$ 2,429	\$ (7,674)	\$ 4,077
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	579	579	1,155	1,158
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	718	35	721	37
構造改革費	17	13	57	88
IPR&D減損費用	1,750	190	1,750	190
有価証券の含み損（益）、純額	(343)	(142)	(485)	284
非GAAPベースの税引き前利益（損失）	\$ (7,531)	\$ 3,103	\$ (4,412)	\$ 5,834

ギリアド

GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整－（続き）

（未監査）

(単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株 当たりの金額を除く)	3カ月決算日		6カ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2026	2025	2026	2025
法人税の調整：				
GAAPベースの法人税	\$ 242	\$ 468	\$ 801	\$ 802
非GAAPベースの調整額に係る税効果：				
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	119	120	236	241
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	79	—	79	—
構造改革費	3	2	9	15
IPR&D減損費用	415	51	415	51
有価証券の含み損（益）、純額	(42)	(11)	(108)	10
個別の関連税額 ⁽⁴⁾	44	(48)	(2)	(90)
非GAAPベースの法人税	\$ 860	\$ 583	\$ 1,430	\$ 1,029
-				
実行税率の調整：				
GAAPベースの実効税率	(2.4)%	19.3%	(10.4)%	19.7%
上記非GAAP調整項目に係る税効果、および個				
別の関連税額 ⁽⁴⁾	(9.1)%	(0.5)%	(22.0)%	(2.0)%
非GAAPベースの実効税率	(11.4)%	18.8%	(32.4)%	17.6%
純利益（損失）の調整：				
GAAPベースの純利益（損失）	\$ (10,496)	\$ 1,960	\$ (8,475)	\$ 3,275
買収関連-償却費 ⁽¹⁾	461	459	919	917
買収関連-その他の費用 ⁽²⁾	640	35	642	37
構造改革費	14	11	48	72
IPR&D減損費用	1,335	139	1,335	139
有価証券の含み損（益）、純額	(301)	(131)	(377)	275
個別の関連税額 ⁽⁴⁾	(44)	48	2	90
その他 ⁽³⁾	—	—	63	—
非GAAPベースの純利益（損失）	\$ (8,391)	\$ 2,521	\$ (5,842)	\$ 4,806

ギリアド
GAAPベースと非GAAPベースの財務情報の調整－（続き）
（未監査）

（単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当 たりの金額を除く）	3カ月決算日		6カ月決算日	
	6月30日		6月30日	
	2026	2025	2026	2025
希薄化後1株当たり利益（損失）の調整：				
GAAPベースの希薄化後EPS（損失）	\$ (8.45)	\$ 1.56	\$ (6.82)	\$ 2.61
買収関連—償却費 ⁽¹⁾	0.37	0.37	0.74	0.73
買収関連—その他の費用 ⁽²⁾	0.51	0.03	0.52	0.03
構造改革費	0.01	0.01	0.04	0.06
IPR&D減損費用	1.07	0.11	1.07	0.11
有価証券の含み損（益）、純額	(0.24)	(0.10)	(0.30)	0.22
個別の関連税額 ⁽⁴⁾	(0.04)	0.04	—	0.07
その他 ⁽³⁾	—	—	0.05	—
非GAAPベースの希薄化後EPS（損失）	\$ (6.75)	\$ 2.01	\$ (4.70)	\$ 3.82

非GAAPベースの調整額の概要：

売上原価の調整額	\$ 579	\$ 579	\$ 1,156	\$ 1,158
研究開発費の調整額	335	41	352	81
IPR&D減損費用の調整額	1,750	190	1,750	190
販売費・一般管理費の調整額	400	7	488	43
非GAAPベースの費用の調整額合計	3,065	817	3,746	1,472
その他収支、純額の調整額	(343)	(142)	(485)	284
非GAAPベースの税引き前調整額合計	2,722	675	3,262	1,757
上記の非GAAPベースの調整額の税効果	(574)	(162)	(631)	(316)
個別の関連税額 ⁽³⁾	(44)	48	2	90
純利益に対する非GAAPベースの調整額合計	\$ 2,105	\$ 560	\$ 2,633	\$ 1,530

(1) 取得無形資産の償却費に関連

(2) 調整には、ギリアドによる最近の買収に伴う統合費用および偶発対価公正価値調整が含まれます。

(3) 調整には、2026年第1四半期におけるカリフォルニア州の非営利団体であるギリアド財団への有価証券の寄付が含まれます。

(4) 主に買収関連の調整額および海外子会社からアイルランド、および米国に移管された無形資産に関連する個別の繰延税金費用または繰延税金利益を表しています。

ギリアド
2025年度GAAPベースと非GAAPベースの通期ガイダンスの調整⁽¹⁾
(未監査)

(単位：100万ドル、パーセンテージおよび1株当たりの金額を除く)	提供日 2026年2月10日	更新日 2026年5月7日	更新日 2026年8月4日
GAAPベースと非GAAPベースの予測製品総利益率の調整：			
GAAPベースの予測製品総利益率	~ 79.0%	~ 79.0%	~ 79.0%
買収関連費用	~ 8.0%	~ 8.0%	~ 8.0%
非GAAPベースの予測製品総利益率	~ 87.0%	~ 87.0%	~ 87.0%
GAAPベースと非GAAPベースの予測営業利益（損失）の調整：			
GAAPベースの予測営業利益（損失）	\$11,400 - \$11,900	\$(1,000) - \$(500)	\$(2,250) - \$(1,850)
買収関連費用、IPR&D減損費用、構造改革費およびその他の費用	~ 2,400	~ 3,400	~ 5,150
非GAAPベースの予測営業利益	\$13,800 - \$14,300	\$2,400 - \$2,900	\$2,900 - \$3,300
GAAPベースと非GAAPベースの予測実効税率の調整：⁽²⁾			
GAAPベースの予測実効税率	~ 21%	~ (150%) - (220%)	~ (80%) - (90%)
上記非GAAP調整項目税効果、有価証券の公正価値調整、および個別の税金調整項目	(~ 1%)	NM	NM
非GAAPベースの予測実効税率	~ 20%	~ 190% - 140%	~ 140% - 115%
GAAPベースと非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益（損失）の調整：			
GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益（損失）	\$6.75 - \$7.15	\$(3.25) - \$(2.85)	\$(3.75) - \$(3.40)
買収関連費用、IPR&D減損費用、構造改革費およびその他の費用、有価証券の公正価値調整、ならびに個別の税務調整項目	~ 1.70	~ 2.20	~ 3.10
非GAAPベースの予測希薄化後1株当たり利益（損失）	\$8.45 - \$8.85	\$(1.05) - \$(0.65)	\$(0.65) - \$(0.30)

NM-比較不能

- (1) 通期ガイダンスでは、将来発生する可能性のある (i) 買収または事業展開のための取引、(ii) 有価証券の将来の公正価値評価額、および (iii) 法律やガイドラインの変更に伴う個別の税務関連の費用や便益の影響を除外しています。ギリアドはそのような金額を予測することができません。非GAAPベースの通期ガイダンスには、実際の今期業績に対する非GAAPベースの調整額のほか、今後の無形資産の償却などの発生済みの事象に関連する既知の将来的影響の調整額、主に海外の子会社からアイルランドおよび米国に移管された無形資産に関連する個別および関連する繰延税費用または利益の将来的影響の調整額が含まれます。
- (2) 2026年8月4日更新のGAAPベースおよび非GAAPベースで予測される実効税率には、Arcellx、Tubulis、Ouro Medicinesの買収に関連するIPR&D費の影響が含まれており、これは税法上控除できません。これらの買収後のIPR&D費がなければ、2026年のGAAPベースおよび非GAAPベースで予測される実効税率はそれぞれ約21%と約20%となります。

ギリアド
要約連結貸借対照表
(未監査)

(単位：100万ドル)	2026年6月30日	2025年12月31日
資産		
現金、現金同等物および有価証券	\$ 3,179	\$ 10,605
売掛金（純額）	5,055	4,913
棚卸資産 ⁽¹⁾	4,298	4,368
有形固定資産（純額）	5,833	5,606
無形資産（純額）	14,032	16,978
のれん	8,314	8,314
その他資産	8,652	8,239
総資産	<u>\$ 49,362</u>	<u>\$ 59,023</u>
負債および株主資本		
流動負債	\$ 11,020	\$ 11,813
長期負債	26,598	24,592
株主資本 ⁽²⁾	11,744	22,618
負債および株主資本合計	<u>\$ 49,362</u>	<u>\$ 59,023</u>

⁽¹⁾ 現在および長期の棚卸資産を含みます。当社の決算書（Form 10-KおよびForm 10-Q）の注釈で個別に開示しています。

⁽²⁾ 2026年6月30日および2025年12月31日時点の発行済および流通済の普通株式は1,241株です。

ギリアド
キャッシュフロー情報の要約
(未監査)

	3カ月決算日		6カ月決算日	
	6月30日		6月30日	
(単位：100万ドル)	2026	2025	2026	2025
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 3,573	\$ 827	\$ 6,117	\$ 2,584
投資活動によるキャッシュフロー	(10,347)	(2,116)	(8,577)	(2,531)
財務活動によるキャッシュフロー	2,344	(1,566)	(1,895)	(4,993)
現金、現金同等物に係る換算差額	(19)	73	(30)	92
現金、現金同等物の増減額	(4,450)	(2,782)	(4,385)	(4,848)
現金、現金同等物の期首残高	7,628	7,926	7,564	9,991
現金、現金同等物の期末残高	\$ 3,179	\$ 5,144	\$ 3,179	\$ 5,144

	3カ月決算日		6カ月決算日	
	6月30日		6月30日	
(単位：100万ドル)	2026	2025	2026	2025
営業活動によるキャッシュフロー	\$ 3,573	\$ 827	\$ 6,117	\$ 2,584
資本的支出	(140)	(107)	(257)	(211)
純現金収支 ⁽¹⁾	\$ 3,432	\$ 720	\$ 5,859	\$ 2,373

⁽¹⁾ 純現金収支は、非GAAPベースの流動性評価指標です。上記「非GAAP財務情報」の開示事項を参照してください。

ギリアド
製品売上の概要
(未監査)

(単位：100万ドル)	3カ月決算日 6月30日		6カ月決算日 6月30日	
	2026	2025	2026	2025
HIV				
Biktarvy – 米国	\$ 2,981	\$ 2,799	\$ 5,553	\$ 5,272
Biktarvy – 欧州	468	429	905	804
Biktarvy – その他	323	302	675	603
	3,772	3,530	7,133	6,679
Descovy – 米国	921	601	1,682	1,139
Descovy – 欧州	23	24	46	45
Descovy – その他	23	28	46	55
	967	653	1,774	1,239
Genvoya – 米国	236	322	451	627
Genvoya – 欧州	37	40	70	79
Genvoya – その他	16	16	32	35
	289	377	553	741
Odefsey – 米国	171	221	324	436
Odefsey – 欧州	58	66	117	123
Odefsey – その他	10	11	19	20
	239	298	461	579
Symtuza – 分配収益 ⁽¹⁾ – 米国	105	88	211	170
Symtuza – 分配収益 ⁽¹⁾ – 欧州	30	33	59	62
Symtuza – 分配収益 ⁽¹⁾ – その他	3	3	5	6
	138	124	275	238
Yeztugo – 米国	223	15	382	15
Yeztugo – 欧州	—	—	—	—
Yeztugo – その他	9	—	16	—
	232	15	397	15
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – 米国	23	50	59	101
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – 欧州	24	33	51	63
その他の抗HIV薬 ⁽²⁾ – その他	10	9	19	19
	56	92	129	183

ギリアド
製品売上の概要－（続き）
（未監査）

(単位：100万ドル)	3カ月決算日 6月30日		6カ月決算日 6月30日	
	2026	2025	2026	2025
HIV（続き）				
抗HIV薬合計－米国	4,659	4,096	8,663	7,760
抗HIV薬合計－欧州	640	624	1,248	1,177
抗HIV薬合計－その他	393	368	812	738
	5,693	5,088	10,723	9,675
肝臓疾患領域				
Livdelzi－米国	147	74	261	114
Livdelzi－欧州	20	4	39	4
Livdelzi－その他	—	—	—	—
	167	78	300	118
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽³⁾ －米国	142	184	283	351
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽³⁾ －欧州	81	81	141	161
Sofosbuvir / Velpatasvir ⁽³⁾ －その他	80	76	162	175
	303	342	586	687
Vemlidy－米国	124	122	215	222
Vemlidy－欧州	13	13	27	24
Vemlidy－その他	152	117	284	257
	289	252	526	504
その他の肝臓疾患薬 ⁽⁴⁾ －米国	20	33	35	61
その他の肝臓疾患薬 ⁽⁴⁾ －欧州	79	72	157	148
その他の肝臓疾患薬 ⁽⁴⁾ －その他	19	19	40	35
	118	123	232	244
肝臓疾患領域合計－米国	433	413	795	748
肝臓疾患領域合計－欧州	193	170	363	338
肝臓疾患領域合計－その他	251	211	486	467
	877	795	1,644	1,553
ベクルリー				
ベクルリー－米国	14	51	126	250
ベクルリー－欧州	2	19	17	41
ベクルリー－その他	7	50	25	132
	23	121	167	423

ギリアド
製品売上の概要－（続き）
（未監査）

(単位：100万ドル)	3カ月決算日 6月30日		6カ月決算日 6月30日	
	2026	2025	2026	2025
オンコロジー				
<i>細胞治療薬</i>				
Tecartus－米国	29	41	59	82
Tecartus－欧州	34	41	71	72
Tecartus－その他	8	9	16	17
	<u>70</u>	<u>92</u>	<u>146</u>	<u>171</u>
Yescarta－米国	132	162	252	321
Yescarta－欧州	139	154	285	304
Yescarta－その他	75	77	142	154
	<u>346</u>	<u>393</u>	<u>679</u>	<u>779</u>
細胞治療薬合計－米国	161	203	311	403
細胞治療薬合計－欧州	173	196	356	376
細胞治療薬合計－その他	83	86	157	171
	<u>417</u>	<u>485</u>	<u>824</u>	<u>949</u>
Trodelvy				
Trodelvy－米国	307	224	560	405
Trodelvy－欧州	92	96	187	171
Trodelvy－その他	57	44	112	81
	<u>457</u>	<u>364</u>	<u>859</u>	<u>657</u>
オンコロジー合計－米国	468	427	871	808
オンコロジー合計－欧州	265	291	543	547
オンコロジー合計－その他	140	131	269	252
	<u>873</u>	<u>849</u>	<u>1,683</u>	<u>1,606</u>
その他の製品				
AmBisome－米国	4	7	11	13
AmBisome－欧州	47	65	106	132
AmBisome－その他	59	56	131	123
	<u>110</u>	<u>129</u>	<u>248</u>	<u>268</u>

ギリアド
製品売上の概要－（続き）
（未監査）

(単位：100万ドル)	3カ月決算日 6月30日		6カ月決算日 6月30日	
	2026	2025	2026	2025
その他製品（続き）				
その他 ⁽⁵⁾ －米国	22	44	61	91
その他 ⁽⁵⁾ －欧州	8	8	16	16
その他 ⁽⁵⁾ －その他	21	21	32	35
	51	73	109	143
その他製品合計－米国	26	52	72	104
その他製品合計－欧州	55	73	122	149
その他製品合計－その他	80	77	163	158
	161	202	357	410
製品売上合計－米国	5,601	5,038	10,527	9,669
製品売上合計－欧州	1,155	1,178	2,292	2,251
製品売上合計－その他	872	838	1,755	1,747
	\$ 7,627	\$ 7,054	\$ 14,574	\$ 13,668

- (1) ヤンセン・サイエンシズ・アイルランド社が販売する固定用量の多剤混合薬Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) に含まれるcobicistat (C)、emtricitabine (FTC) およびtenofovir alafenamide (TAF) からの収益を示しています。
- (2) Atripla、Complera/Eviplera、Emtriva、Stribild、Sunlenca、TruvadaおよびTybostが含まれています。
- (3) この金額にはギリアドの別子会社であるAsegu Therapeutics LLC (Asegu) が販売したEpclusaとEpclusaの承認済ジェネリック医薬品の売上が含まれています。
- (4) この金額にはledipasvir/sofosbuvir (Aseguが販売したHarvoniとHarvoniの承認済ジェネリック医薬品)、Hepcludex、Sovaldi、VireadおよびVoseviの売上が含まれています。
- (5) Cayston、Jyseleca、Letairis、およびZydeligが含まれています。